



伊勢崎市立第一中学校  
第1学年 学年通信 No.5  
令和2年 5月7日(木)

先日は、課題配布にご協力いただき大変感謝しております。教員が来るのをずっと待ってくださったり、玄関先に「ここへ置いてください」と気配りしてくださったり、「わざわざありがとうございます」と声を掛けてくださったりと保護者の皆様のお心遣いに心が温かくなりました。また、元気な顔を見せてくれた生徒さんもいて私達教員もホッとしました。5月7日の再開を前に、学校も準備をしていましたが、さらに延期となり、6月1日の再開を待つこととなりました。全国的にも、世界的にもまだまだ不安は続くところです。まずは、一人一人の健康と安全を祈り、今できることを頑張っていきましょう。

今回、5月7日までの課題を提出してもらい、各教科担当が目を通させてもらいます。次回は、5月19・20日の提出となりますので、家庭での学習を頑張ってください。学力向上の不安もありますが、今できる方法での学習をがんばりましょう。今回は、時間割を出してみました。朝、9時には1時間目の学習を始めましょう。そして、その時間、心学年のみんなが、同じ教科を頑張っているということのを励みにして、1時間1時間取り組んでみてください。出された課題ができてしまった人は、繰り返し覚えたり、別の学習や、読書の時間にしましょう。遅くまでゲームをしていて、朝起きるのが遅い……乱れた生活は、学力低下につながります。生活リズムを学校リズムにし、みんなも同じように頑張っこの苦難を乗り越えましょう。

### ☆保護者の皆様へ

- 自粛要請が出ている中、申し訳ありませんが、右記の日程で課題の提出受け取りをお願いします。
- 休業中に1年職員が週に1回程度電話連絡を致します。不安なことや、相談等ありましたら遠慮なくお話し下さい。
- 一中のホームページにいろいろと掲載をしますの、是非、ご活用下さい。

連絡

19日(火)・20日(水)  
課題提出日

時間：8:00～13:00(1・2・3組)

12:00～16:00(4・5組)

場所：1年玄関(次の課題が靴箱に入っています)

駐車場：北門から入って下さい。

課題：入っていた袋に入れて持参して下さい。



### ☆本日配付した資料

- 学校からの連絡プリント
- 一中だより
- 健康観察記録表
- 18日までの課題表
- 18日までの課題
- 5月の給食だより
- eライブラリプリント



※19日に提出する課題をしっかりと確認しましょう!

### ☆英検・漢検について

○メールでもお知らせしましたが、1学期の英語検定は、中止です。それから、第1回の漢字検定も中止になります。

### ☆PTA学年役員選出について

○入学式後に決めるはずのPTA学年委員さんの選出ですが、学校が再開されてから選出していきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。(後々連絡していきます)

### ☆高原学校について

○8月26日から予定されています高原学校ですが、まだ未定です。今後の状況に応じて、中止または縮小の可能性あります。(後日連絡します)

### ☆集金について

○5月の集金ですが、教材費5,000円のみ集金させていただきます。よろしくお願いいたします。

### ○読書のもたらす恵み

学校が再開されたら、朝学習の時間を使って朝読書を行っていきます。朝の20分読書が素敵な1日のスタートとなるように『着席・無言・集中』をモットーに取り組んでいきます。用意ができた人からどんどん読書ができている自分を目指しましょう。

ここで、「読書のもたらす恵み」について考えてみましょう。本を読むことの意味は、小説の場合、活字を見て、物語の筋を追っているということだと普通考えます。しかし、それだけではありません。読みながら自分と対話をしているわけです。いいかえれば、自分とのコミュニケーション。これは、携帯電話でけたたましくしゃべっているようなコミュニケーションとは違います。静かな雰囲気の中で初めてできることです。朝の読書によって、学校に静寂の時間がもたらされ、生徒たちが自分との対話をできるようになります。また、読書を継続的に行くと、生徒たちに集中力がついてきます。本の内容にのめりこむほど読書に集中するような経験を一度でもすると、またしたいと思うようになり、何度でも同じような体験ができるようになります。こうして身についた集中力は、次のような言語能力の向上につながります。

- 文章を読むスピードが速くなった
- 読めない漢字が読めるようになった
- 読みながら自分でも考えるようになった
- 長い文章を読むのが苦痛でなくなった
- 自分で使える言葉が豊かになった

これらは、いずれも、朝の読書を年間通して実施した学校の生徒の感想です。

高校受検対策として国語の長文読解が苦手な生徒ほど今のうちに活字に慣れて欲しいと思います。

このほかにも、豊かな心の成長、ものの見方や考え方のひろがりなど、読書はさまざまな恵みを

もたらしてくれます。時間のあるこの休業をきっかけにして、本の世界に今までより一歩深く足を踏み入れてみましょう。



